

会議録（要点筆記）

会議名	平成28年度 第10回千郷地域協議会（公開）
開催日時	平成28年12月19日（月） 午後7時00分～午後9時15分
開催場所	西部公民館 多目的ホール
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 議事 (1) 地域計画策定に向けた取り組みについて</p> <p>3 意見交換 (1) 平成29年度地域活動交付金事業に関する協議</p> <p>4 今後の地域協議会開催について</p> <p>5 閉会</p>
委員出席者	<p>滝川 健一・今泉 亮司・石河 悟 ・老平 良久・馬淵 紳行 安形 典久・鶴見 龍男・村田 博徳・竹下 隆康・加藤 重行 高野 文夫・服部 峯夫・中村 高三・白井 幸隆・柿下 和久 西野 雄次・近藤 武 ・古地 英明・杉下 尚由・老平 千昌 鈴木 誠 ・河邊 続子・山本 紀子・仲井敬太郎・浅倉 芳包 長坂 好幸・藤田 一美</p>
欠席者	<p>5人 （杉下 尚由 古地 英明 近藤 武 中野 享依 古瀬 剛）</p>
事務局	西村自治振興課長・田村千郷自治振興事務所長 戸田主任・森田主事
傍聴者数	0人
会議資料	<p>資料1 地域計画策定に向けた留意事項 まとめ</p> <p>資料2 地域計画策定スケジュール</p> <p>資料3 地域計画策定に向けた策定体制（案）</p> <p>資料4 地域活動交付金募集チラシ（H28年度用）</p>

1 開会

会議成立の報告

24名の委員出席により会議成立

会議録署名者選任

河邊 続子委員・仲井 敬太郎委員

2 議事

(1) 地域計画策定に向けた取り組みについて

下記資料を基に地域計画策定部会委員長より検討結果の報告を受ける。

資料1 地域計画策定に向けた留意事項 まとめ

資料2 地域計画策定スケジュール

資料3 地域計画策定に向けた策定体制（案）

事務局より分科会で計画策定に関するたたき台を作成し、全体会へ諮っていくことを補足説明した。

【決定事項】

賛成多数により計画策定スケジュールと計画策定体制について承認する。

3 意見交換

平成29年度地域活動交付金の募集要件について

資料4 地域活動交付金募集チラシ（H28年度用）を基に意見交換を行った。

－意見等－

《募集期間》

（委員）

新年度になってから地域で事業内容を検討するが、申請するまでに事業計画の立案できないので申請期間を1月くらい長くしていただきたい。

（事務局）

3月中に事前相談期間を設定していますので活用していただきたい。交付金事業は交付決定後にスタートします。交付決定前に事前着手している団体で採択結果が不採択となった場合、自己負担に影響するリスクがあります。

(委員)

各団体が今の時期から検討を開始し、次年度に引き継いでいけば良いと思う。

(委員)

行政区以外の一般の方に認知してもらう方法を検討する必要があると思います。

(委員)

地域課題を検討する会を設立して、毎年2回開催し、交付金を活用するかどうか検討している。

(委員)

区長が取りまとめ、区長が中心に発表を行っており、負担が増えている。団体に申請しているのでプレゼンなどは別の方が行うようにしていた方が良い。

【まとめ】

今回、抽出した意見を基に次回の地域協議会で協議を行う。

(事務局)

他市では設立3年未満の団体は上限10万円という枠と3年以上の団体は上限100万円という枠があり、審査を枠ごとに行っています。

枠によって申請者がいなくなってしまうという課題があり、いかにまちづくり活動を広げていくかという議論をしていました。どこの自治体も見直しについて話し合われています。これでよいというものがなく、常に見直していく必要があります。本日は貴重な意見をいただきましたので、事務局で対応できることを考えていきたいと思えます。

行政区以外の申請をいかに増やしていくかPRを含め各行政区や各団体に制度の周知についてご協力をお願いしたい。

4 連絡事項

【第11回地域協議会】

日時：1月23日（月）午後7時から 西部公民館

内容：次年度の地域活動交付金募集内容の協議

地域計画の取組みについて

【第12回地域協議会】

日時：2月20日（月）午後7時から 西部公民館

内容：次年度の引継ぎ事項の協議ほか

〈閉会〉